

鈴懸

【Suzukake】

2022 (令和4) 年度 第2号

No.187

発行日 2022年7月19日 (火)

八王子学園八王子中学校・高等学校 広報誌
〒193-0931 東京都八王子市台町4-35-1
TEL. 042-623-3461 (代) FAX.042-626-5646

URL <http://www.hachioji.ed.jp>
E-mail info@hachioji.ed.jp



生徒総会

6月15日(水) 2・3限に生徒総会が行われました。各クラスの代表者が講堂に集まり、その他の生徒は教室からテレビ放送を通して参加しました。「生徒の主張」では、「校内用の履物をサンダルから靴へ変更してほしい」、「体育祭の次の日は休みにしてほしい」、「靴下の改善」…など、快適な学園生活のために多くの生徒が意見をあげていました。よりよい学園生活のための良い機会となったことでしょ

新生徒会長より

高校2年5組 岩下さくらさん

皆さんこんにちは。新生徒会長の岩下さくらです。“脱コロナ禍”へと社会が動き始めている中、私たちの学校生活も徐々に夜明けが近づいてきているのではないのでしょうか。その一歩として、中夜祭の復活が計画されています。安全で、安心できる行事を作っていきます！

生徒会長に就任してから、沢山の方に応援して頂いていることを強く実感しています。本当にありがとうございます。そうでない方も、温かく見守って頂けると幸せです。

私のお約束した公約は、完成に皆さんの意見が不可欠です。しかし、残念ながら、皆さんの生活に直ちに反映できないことが多々あるかと思えます。そんな時も、皆さんのフラストレーションを解消すべく誠意を持って対応していくので、どうぞ宜しくお願いします！

前生徒会長より

高校3年2組 郡山 拓人さん

皆さん、こんにちは。前生徒会長の郡山拓人です。未だに新型コロナウイルスの影響は大きく、各行事に大きな変化や様々な制限がかかるなかでの運営となりましたが、委員会の方々や部活の方々、先生方のご協力により完成度の高い行事を作ることができました。

そして、生徒の皆さんが心から行事を楽しみ、思い出を語り合っている姿を見て、とても充実した生徒会活動を行うことができたと感じました。本当に1年間生徒会へのご協力をありがとうございました。

これからも新型コロナウイルスや時代の流れ等により行事や学校生活に変化が訪れることがあると思います。その変化に生徒会が対応して運営していくためには、生徒の皆さんのご意見やご協力が必要になります。是非、新しい生徒会執行部への活動にも変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い致します。

新執行部のみなさん



- | | | |
|--------|------|--------|
| 【生徒会長】 | 2年5組 | 岩下 さくら |
| 【副会長】 | 2年2組 | 高野 雄司 |
| | 2年6組 | 原 琉貴 |
| 【書記系長】 | 2年7組 | 中川 和優 |
| 【会計系長】 | 2年1組 | 菅原 直輝 |
| 【学芸系長】 | 2年2組 | 原 涼太郎 |
| 【総会系長】 | 2年6組 | 飛山 莉早 |
| 【体育系長】 | 2年2組 | 高橋 優斗 |

中高クラブ活動の記録

男子バスケットボール部

◆春季大会兼 関東大会東京都予選 **優勝!**

- 準々決勝 VS日大豊山 124-71
- 準決勝 VS実践学園 102-65
- 決勝 VS國學院久我山 118-66

◆東京都高等学校総合体育大会 兼 東京都選手権大会 兼 全国選手権大会1次予選 **優勝!**

- 決勝リーグ VS成り立学園 87-86
- VS國學院久我山 74-63
- VS実践学園 82-72

令和4年度全国高等学校総合体育大会「躍動の青いカ 四国総体2022」に出場が決定しました。バスケットボールは香川県高松市で行われます。



男子ハンドボール部

◆インターハイ予選 (5月～・引退試合)

男女とも1回戦敗退

- ・男子 vs筑波大附属駒場
- ・女子 vs日体大桜華

3年生最後の試合は男女とも悔しい1回戦での敗退でした。昨年末頃から力をつけ始め、試合でも結果が残せるようになってきていましたが、ケガ人も相次ぎ無念の結果となりました。

ただ、3年生の勇姿を見て1年生が続々と入部を決断し、男女総計50名超のチームになりました。より応援していただける強いチームを目指して、部員・顧問・コーチ一丸となって活動に臨みます。

高校陸上競技部

◆関東高等学校陸上競技大会

個人4種目リレー2種目のべ16名が徳島県で行われるインターハイに出場します。

- 女子400m 4位 2-12 入江 有咲陽
- 女子400mH 2位 1-12 村松 瑠奈
- 女子走幅跳 5位 2-10 中村 咲良
- 女子200m 3位 3-13 宮島 和花
- 女子4×100mR 5位
- 3-11 関田 結穂 3-13 宮島 和花
- 3-13 初田 柚香 3-9 宮田 稜子
- 女子4×400mR 5位
- 2-12 入江 有咲陽 1-12 村松 瑠奈
- 2-9 川崎 啓子 1-12 福西 和香子

◆U20日本陸上競技選手権大会

- 男子走幅跳 7位 3-13 片山大地 7m39
- 女子走幅跳 3位 3-9 宮田稜子 5m92
- 女子走幅跳 6位 3-13 中村咲良 5m71



柔道部

◆金鷲旗 (7/22～引退試合)

今年度は関東大会において9位という好成績を収めました。インターハイ予選では代表権を獲得することができず、悔しい思いをしました。

金鷲旗高校柔道大会は3年生にとって高校柔道の区切りとなる大会です。全国から300を超える高校が参加するハイレベルな大会ですが、小川直也先輩達のベスト16という記録に少しでも近づけるよう一戦一戦全力で戦います。



水泳部

◆東京都高等学校高校選手権 兼 第73回関東高校選手権予選会 男子総合2位! 女子総合優勝!

24名の選手(リレーのみも含む)が関東大会に出場します。

【男子リレー】

- 4×100mメドレーR 4位 3-10 飯田光達 3-13 成嶋義徳
- 2-12 脇山俊 1-11 水町龍太郎
- 4×100mフリーR 2位 3-10 田村琉偉 3-10 中谷風希
- 3-10 飯田光達 3-13 成嶋義徳
- 4×200mフリーR 3位 3-10 中谷風希 3-10 飯田光達
- 3-13 成嶋義徳 2-9 高宮碧海

【女子リレー】

- 4×100mメドレーR 4位 3-11 鳥住真希 3-13 岡村梨香
- 2-9 澤響花 2-12 鈴木莉緒
- 4×100mフリーR 1位 3-10 串田凜 3-13 岡村梨香
- 2-9 澤響花 2-12 鈴木莉緒
- 4×200mフリーR 1位 3-13 岡村梨香 2-9 澤響花
- 2-9 内藤花音 2-12 鈴木莉緒

【男子個人】

- 3-13 成嶋義徳 100mバ`ｸﾞﾗｲ 1位 100m自由形 2位
- 3-10 飯田光達 400m個人バ`ﾄﾞﾚ 1位 200m背泳ぎ 1位
- 3-12 中谷悠空 200m背泳ぎ 7位
- 2-12 脇山俊 200mバ`ｸﾞﾗｲ 6位
- 1-11 水町龍太郎 400m個人バ`ﾄﾞﾚ 3位 200m個人バ`ﾄﾞﾚ 6位
- 1-14 酒井悟 400m自由形 6位 1500m自由形 5位

【女子個人】

- 3-11 鳥住真希 100m平泳ぎ 7位 200m平泳ぎ 7位
- 3-13 岡村梨香 200m自由形 3位 400m自由形 2位 (大会新)
- 3-13 江戸あい 400m自由形 7位 800m自由形 1位
- 3-13 前川心海 100m平泳ぎ 8位 200m平泳ぎ 6位
- 2-7 伊藤ななみ 100m背泳ぎ 2位 200m背泳ぎ 3位
- 2-9 澤響花 100m背泳ぎ 1位 200m平泳ぎ 2位
- 2-9 内藤花音 100mバ`ｸﾞﾗｲ 4位 200mバ`ｸﾞﾗｲ 4位
- 2-12 鈴木莉緒 50m自由形 4位 100m自由形 3位
- 2-12 河合美紗 100m平泳ぎ 6位
- 1-12 古井優衣 200m背泳ぎ 7位



CONGRATULATIONS!



卓球部

◆インターハイ予選 シングルス Bクラス 第3位

高校2-8 百瀬 彩夏



◆インターハイ予選 学校対抗 Bクラス 第3位

- 高校2-2 大政 遼子
- 高校2-2 北島 風花
- 高校2-8 百瀬 彩夏
- 高校2-9 小野結愛



高校女子バレー部

◆春季大会 兼 関東大会予選 **優勝!**

◆インターハイ予選 4回戦進出 (都ベスト48)



女子バスケットボール部



◆関東大会予選 第6位 栃木関東大会出場

◆インターハイ予選 第6位



GOOD LUCK

前期 教育実習

5月30日（月）より3週間の日程で、前期教育実習生17人の受け入れを行いました。授業だけでなくHRや部活動で関わる機会も多かったのではないのでしょうか。実習生を代表して、社会科の林龍慧さんと、芸術科の根岸一成さんの感想文を紹介します。



明星大学 造形芸術学部 造形芸術学科 芸術科実習生 根岸 一成

今年度、八王子学園に教育実習生として久しぶりに戻ってきた私は、教師の仕事、生徒とのコミュニケーションなどを想像して、期待と不安の両方を感じていました。実習生とはいえ、生徒から教師側の立場となり、責任の大きさに緊張を感じながら初日の職員朝礼を迎えたことを記憶しています。覚えなければならないこと、分刻みに進むスケジュールに面食らいながらも、なんとか吸収しようとしているうちに、学校での1日は目まぐるしく過ぎて行きました。

実習中のある時期から、HRや授業などでまっすぐな視線を向けてくれる生徒たちを前にしても、落ち着いて話をすることが出来るようになった実感があり、視界が晴れたような心持ちで自身の成長を感じた瞬間がありました。今回出会った生徒たちは、真面目で素直な子が多くとても勉強熱心でしたが、話しかけると若々しいはにかんだ様子が印象に残っています。実習生の自分を「先生」と見てくれ、違和感を感じない雰囲気を生徒たちが持ってくれていることに、とても喜びを感じました。

短い期間の実習では先生たちの仕事の一端を覗いたに過ぎないかもしれませんが。忙しさの中でも人を導く尊い仕事を、先生たちがこなしていると強く実感する機会となりました。指導をしていただいた先生方、学校で働くスタッフの方々、生徒の皆さん、共に学んだ実習生の皆さん、そして貴重な経験の場を設けていただいた八王子学園に、とても感謝しております。3週間本当にありがとうございました。

中央大学 文学部 人文社会学科 東洋史学専攻 社会科実習生 林 龍慧

私が教育実習生として八王子高等学校で過ごした3週間は非常に学びの多い充実した時間となりました。今回の教育実習において実際の教育現場で教員の仕事を観察し、そして実践することを通して、私は教育の奥深さを知るとともに、生徒との良好なコミュニケーションが良い授業や良い学校を作り出すのだと実感することができました。

教育実習が始まった最初の頃、私は自分自身の教育実習に集中していたせいで生徒と上手くコミュニケーションを取ることができていませんでした。しかし先生方の授業を見学したり、ホームルームや普段の様子を観察したりする中で、先生方は生徒とのコミュニケーションを非常に大切にしていることがわかりました。このことに気づいてから私も生徒とのコミュニケーションを大切にして授業を行ったり、生徒と接したりすることを心がけました。このことを心がけてから、授業やそれ以外の時間において生徒と良好なコミュニケーションを取れるようになりました。

今回の教育実習で熱心なご指導をしていただいた先生方や支えてくれた職員の方々、温かく向かい入れてくれた生徒の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。今回の教育実習で得られたものを将来教員になった時に十分活かして、八王子高等学校の先生方のような教員になるために、これからも日々の研鑽に努めていきます。

3週間本当にありがとうございました。

2022(令和4)年度 教育実習生名簿 【前期】

国語	渡部 涼音	跡見学園女子大学文学部人文学科
	坂本 梨紗	帝京大学文学部日本文化学科
	門田 拓実	二松学舎大学文学部国文学科
地歴公民	林 龍慧	中央大学文学部人文社会学科東洋史学専攻
	松永 愛海	実践女子大学人間社会学部現代社会学科
	原田 将史	国土舘大学政経学部経済学科
	今井 雄人	法政大学通信教育部
数学	河野 成孝	湘南工科大学工学部情報工学科
理科	古川 真祐子	茨城大学理学部理学科物理学コース
	瀬戸口 大地	北里大学海洋生命科学部海洋生命科学科
	小浦 璃子	帯広畜産大学畜産科学課程植物生産科学工2
	丹圃 凜太郎	日本大学生物資源科学部応用生物科学科
英語	中川 遥香	実践女子大学文学部英文学科
芸術	林 優伽	多摩美術大学美術学部工芸学科
	室井 萌々	多摩美術大学美術学部芸術学科
	根岸 一成	明星大学造形芸術学部造形芸術学科
体育	南 翔悟	鹿屋体育大学体育学部体育学科



仕事生き方ガイダンス

講師

さとう ときお
佐藤 言生さん (2012年度卒業生)
たけべ みゆ
竹部 美佑さん (2010年度卒業生)



6月4(土)の3・4時限目に高校1年生を対象とした「仕事生き方ガイダンス」を実施しました。本校の2010年度・2012年度の卒業生2名をお招きし、①高校時代の進路意識(自分の進路についてどのように考えていたか)、②現在の職業を選んだ時期・きっかけ、③現在の仕事内容・やりがい、④将来の目標という4点を中心にお話をいただきました。社会の第一線にて活躍する卒業生の話を通して、生徒一人ひとりが、よりよく生きるために今すべきことは何かを考える時間・空間となりました。

生徒の感想

～寄せられた感想文からコメントを抜粋しました～

「人生で無駄になる経験は一つもない」という言葉を聞いたときにはっとしました。成功談はもちろん、失敗談も今後の人生で役立つことがあるかもしれないと思い、これからはもっと積極的に色々なことに挑戦していきたいと思いました。

「一つのアクションが何倍にもなり得る」という言葉にとっても感銘を受けました。自分自身、何かアクションを起こすときに一歩ためらってしまうことが多いのですが、この一言で一歩踏み出すことができると思います。

今ある自分の好きなことをどんどん伸ばして、自分の価値や長所を増やし、将来役立たせたいと思いました。その為は何事にも「やってみよう」という気持ちを持って、諦めることなく全力で取り組んでいきたいと思います。

「解を正にする」、この言葉が印象に残りました。自分にとって正しいと思えること、やりたいと思えることを突き詰めていくことが大事だということ学びました。

今回のガイダンスを通して、今自分が出来ることは何かと考えた結果、今回学んだ次の二つをまずは実践しようと思います。一つは「好きなことは伸ばす」こと。好きなことや得意なことを伸ばすのは自分の自信にもつながると思うのでどんどん伸ばしていきます。二つ目は「目の前のステップから地道に取り組む」こと。将来の見通しを立てるだけでなく、将来のための過程を大事にしていきたいと思います。

今の私たちの世代だからこそ気がつける、思いつけることって沢山あると思うし、逆に人生を多く経験している人でないと思いつかないアイデアもあって、仲間と協力することってとても大切なんだと改めて感じることができた。自分一人ではできないことも、みんなとなら!!間違えたり、意見が変わることって全然はずかしいことでもおかしなことでもないから、失敗を恐れずに、失敗してもすぐ次につなげられるような、前向きな人になりたい。



留学生紹介

2022年度は新たに留学生の受け入れを行い、合計6名の留学生が本校に所属しています。高校1年5組にトッド君(アメリカ出身)、1年7組にサヌーさん(マリ出身)、1年14組にウセイヌ君(セネガル出身)、2年6組にララさん(ドイツ出身)が新たに所属しました。

留学生のみなさんは日本語の授業のほか、所属するクラスの一部の授業にも参加しています。球技大会や学園祭などの学校行事にも参加しますので、みなさんからもぜひ気軽に声をかけ、校内で国際交流をしてみたいか、というか。



公開授業・三者面談

1学期の三者面談に合わせて行われる授業公開週間が終了しました。3年ぶりに行われた今年度の公開授業は、延べ393名の方にご来校いただきました。アンケートにも大勢の方がご協力くださいました。「あいさつをきちんとしてくれる子どもたちが多く、感心いたしました。」「皆、真剣に取り組んでいて、学習にとっても適した環境で過ごせているようで安心しました。」「生徒が和気あいあいとしていて楽しそうでした。」「授業ではジョークを交えた豆知識等とても分かりやすく、生徒間の意見交換を取り入れているのが良かったです。」「など、教員の励みになるようなご感想も沢山いただきました。

一方、「もっと生徒に当ててやらせてみる方法もあるのかなと思いました。」「実験の様子も授業見学で見たいです。」などのお声もいただきました。それらのお言葉を真摯に受け止め、ますます教育の質の向上に努めてまいります。お忙しい中ご来校くださいましたことを、心より感謝申し上げます。

中学運動会

2022年6月3日(金)

エスフォルタアリーナ八王子



6月3日(金) エスフォルタアリーナ八王子体育館で中学運動会が実施されました。昨年はコロナ禍により無観客での開催でしたが、今年は感染対策を行った上で保護者の方にご観覧頂くことができました。1年生の大玉転がしと運送屋さん、2年生の大縄跳びと台風の目、3年生のワレーや玉入れなど、午前の部も午後の部も生徒達は澆刺とした表情で競技に臨みました。また、ハーフタイムショーの吹奏楽部とダンス部も元気いっぱいでした。白熱した戦いの末、黄団が優勝しました。



高校体育祭 ~八学杯~



6月2日、今年も富士森競技場で体育祭が実施されました。当時コロナ禍はやや落ち着いていましたが、それでも応援時のマスク着用など諸注意を踏まえ、生徒会執行部主導で円滑に競技が進みました。団対抗リレーや応援合戦に加え、台風の日や女子綱取りなどの新競技、昨年は行われなかった教員対抗綱引きも大変盛り上がり、青空の元で生徒達の笑顔がはじける清々しい1日となりました。

2022年6月2日 (木)
東京フットボールセンター
八王子富士森競技場

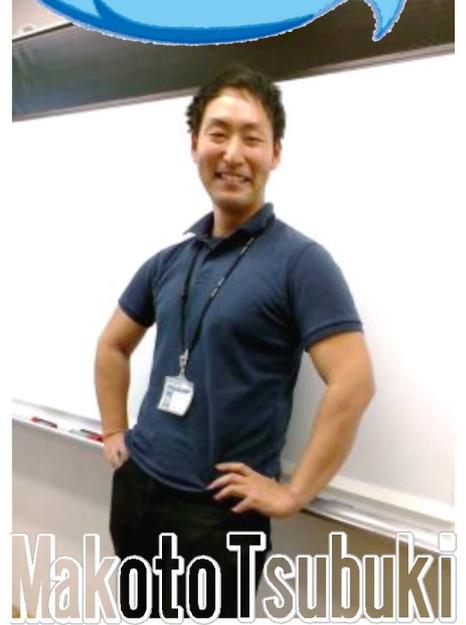




	100m 走	台風の日	クラス対抗リレー 1年	クラス対抗リレー 2年	クラス対抗リレー 3年	障害物競走			
1位	赤団	黄団	14組	12組	13組	緑団			
2位	緑団	緑団	7組	10組	10組	黄団			
3位	黄団	青団	12組	4組	6組	赤団			
	応援合戦	大縄	女子綱取り	男子綱引き	団対抗リレー 男子	女子	部活対抗リレー 男子	女子	総合順位
1位	青団	黄団	緑団	緑団	緑団	青団	陸上部	陸上部	緑団
2位	緑・黄団	赤団	黄団	赤・青団	黄団	緑団	野球部	バスケット ボール部	黄団
3位	—	緑団	赤団	—	赤団	黄団	ハンドボ ール部	バレーボ ール部	青団



ある先生の横顔 Vol.59



—先生を目指したきっかけは何ですか？

もともと教えるということが好きで、中学生のときに小学生を集めて、毎日山の中で理科の授業のようなことをしていました。川に石を投げて、どういう方向に飛ぶかを小学生らと考えたりすることがとても楽しくて、それで学校の先生になろうと思いました。

—理科の魅力は？

専門が生物なのですが、いろんな生き物たちがいて、しかもそれらがぜんぜん違う形や生き方をしている、それぞれがお互いに関わり合いながら地球の中で生きているということですね。そして、人間もその一部になっている。それがすごく面白いと思います。

—中学、高校時代ではどのようなことをしていましたか？

中高とも吹奏楽部に所属していて、中学ではトランペット、高校ではオーボエを担当しました。オーボエは今も続けています。

また、中学生の頃から亀が好きで、毎日川に行き亀を捕っていました。河原でトランペットの練習をして、その後に亀を探して捕る。亀を捕った後に河原で石を投げて帰ってくる。それが僕の日課でした(笑) 高校生の時、たくさん捕獲した亀を繁殖させたくて、そのための装置を作りました。生き物好きは親譲りなのですが、父親が昆虫専門の大学教授なので、色々手伝ってもらいました。



—先生の趣味や特技は何ですか？

やっぱり生き物を飼育することですね。亀30匹、イグアナ、トカゲ、蛇、ウーパールーパー、猫、キンカチョウ、ウサギを飼っています。他にも観葉植物、野菜を育てたり。

あとはオーボエの演奏ですね。ソロコンサートや、カフェやレストランで演奏しています。オーケストラで吹いたり、You Tubeで音楽系YouTuberの方とコラボ出演もしました。

それから・・・コーヒーの焙煎ですね。生の豆を輸入して、焙煎機は買うと高いから自分で作りました。あとは・・・アウトドアが好きでキャンプにも行きます。

—ものすごい多趣味ですね・・・ちなみに先生から見て亀の魅力は何ですか？

甲羅があるところは、どの生物にもない魅力ですね。硬いし形が面白いし、あとは顔や餌の食べ方も面白い。昔から進化していないところもかっこいいですね。

—先生が飼ってらっしゃる亀の大きさは？また、名前は付いているのですか？

一番小さいので500円玉サイズ、大きいので40cmくらい。リクガメがいて、それが一番大きいですね。川で捕る以外では、飼いきれない人から譲り受けたりもしました。名前は無いけど、種類別に「クサガメ1」などと呼んでいます。庭に亀パークを作って、そこで放し飼いにしています。

—本当に生物がお好きなんですね・・・

はい。家に出てくるゴキブリも、トカゲなどの爬虫類の餌になるから見つけるとすぐ手で捕ってあげちゃう。最近は捕りすぎてゴキブリがいなくなっちゃいました(笑) ゴキブリは気持ち悪いと思われがちですが、飼育してみると意外とかわいいんですよ。もしゴキブリ嫌いを直したいという人がいたら、一ヶ月間飼ってみることをおすすめします(笑)

—先生は高校で教える以外にも何かされていますか？

今は講師をしながら、大学の博士課程で昆虫(チョウやガ)の「擬態」の進化を研究しています。昆虫はどうやってあの派手な色や、他者をそっくり真似たような模様を獲得したのか、そしてその色彩が、生き延びるためにどのような効果をもつのか・・・という謎に迫っています。この夏休みも長野県の山の中で虫を捕ったり、研究内容を英語の論文にまとめたりします。もう大詰めですね。

それとは別に、僕は外来種防除の研究もしていて、川で外来種の亀などを捕まえて家に連れて帰って保護したりしています。人間が世話をし、きちんと命が尽きるまで責任を持って飼育することが大事だと思いますね。そうしないと僕が大変になっちゃう。月に3~4回・・・年に50回は多摩川に行ってますね(笑)

あとは、リサイクルショップをやっている今年で4年目になります。おしゃれな家具やキッチン家電、照明を引き取ってメンテナンスして、安い価格で販売しています。車で配達して、冷蔵庫とかも1人で5階まで運んだりしています(笑)

—ものすごいバイタリティですね・・・ありがとうございます。最後に生徒へのメッセージをお願いします！

小さい頃からの好きなことや、趣味をずっと続けていって下さい。それらがいつか全部繋がって、相乗効果をもたらして、新たな道を切り開いてくれると思います。今、趣味がない人はぜひ新しいことに挑戦してほしいですね。きっと楽しいと思えることが見つかるはずです。

—津吹先生、ありがとうございました！

インタビュー：生徒広報委員会(中学3年 川俣真理瑛・小川愛彩音・永作風優香・水戸部杏珠)